

17号
2017年
6月1日

新小山市民病院だより

目次

- 理事長挨拶 01
- 新任ドクターの紹介 02
- 公開講座のお知らせ 03
- 外来診療週間予定表 04

スムーズな入退院に向けて

昨年、市民の皆様が植樹した病院前の思川桜は、4月に見事な花をいっぱい咲かせました。しかし、最近では、桜が満開の時期に真夏日を記録するなど、「春は名みの風の寒さや」といった風情のある時期は、あっという間に過ぎ去って、すでにクールビズの季節を迎えたのかと、戸惑ってしまいます。

新小山市民病院は、日々の救急患者さんや地域の医療機関からご紹介いただく患者さんで、しばしば病床が足りなくなるほど忙しい日々を送っています。入院される方には高齢の患者さんも多く、たとえ治療によって速やかに病状が安定しても、足腰が弱って歩けない、低栄養状態である、環境の変化によって意欲の低下や認知症が悪化するなど、直ぐには自宅や施設に戻れないケースがよくあります。また、独居、老々介護世帯など、社会的、経済的な問題で退院先を容易に決められないことも少なくありません。

このように、現代の急性期病院は、日々発生する救急患者さんを受け入れるために常にベッドを空けておく必要がある一方で、医師、看護師以外の職種も大勢参加して、直ぐには退院できない患者さんに対して、できるだけ早く生活復帰ができるようにするとともに、退院後のことが直ぐには決まらない患者さんには、その人に適した退院先を提案・紹介するお手伝いをしています。

そのために、新小山市民病院では、①「ベッドコントロール」：新たな救急患者さんのスムーズな受け入れができるために、場合によっては入院患者さんの状態の変化に合わせて、病床・病棟移動をお願いする、②「退院支援」：退院先を直ぐには決められない患者さんには、入院当初から情報を入手して院外関係者と連携しつつ、必要な準備・手配を行う、③「地域包括ケア病棟」：病棟の一つを生活復帰のために順序だった生活訓練を行う場所とする、などの対策を講じています。

本院や他病院に入院され、入院中に病床を移動させられたり、退院を促された経験を持たれた方もあると存じます。患者さんの状態が変化したら、それに合わせた病院・施設や病棟に移動するということを前提として、私たちの医療・介護保険体制が作られていることをぜひご理解いただきたいと思います。

平成29年6月

新小山市民病院 理事長・病院長 島田和幸

TOPICS

院内文庫・さくら文庫が始まりました。

院内3ヶ所(外来、3階・4階デイルーム)にさくら文庫が開設しました。さくら文庫は、患者さんとそのご家族のための文庫です。院内でお時間のあるときに気軽に手に取ってご覧ください。

さくら文庫は寄贈された本で構成されているため、一冊一冊を図書ボランティアの手できれいに修理・清掃し、本棚に並べております。

また、並べてからも時々本の様子を確認して、気持ちよく楽しんでいただけるように本をきれいにしております。

患者さん・ご家族の癒しの時間につながればと願っております。

どうぞ、ご自由にご活用ください。



医師・看護職員を募集しています。

私たちと一緒に働きませんか

院内保育所も整備されています。ご連絡をお待ちしております。

①医師募集

地域医療に興味のある方、そろそろ地元に戻ろうとお考えの方はぜひ一度お問い合わせください。

②看護職員

平成29年度第2回採用試験
試験日：8月24日(木)
対象者：看護師
応募期間：
6月1日(木)～8月10日(木)
採用日：平成29年10月1日(日)

③介護福祉士(正職員)

募集人数：7名
応募資格：介護福祉士の資格を有する方

④看護師(臨時職員) 看護補助者(臨時職員)

※夜勤の出来る方は、正規職員への道あり。

⑤臨床検査技師(臨時職員)

※各職、詳細につきましては下記までお問い合わせください。

〈問い合わせ先〉

人事課 ☎36-0285

地方独立行政法人
新小山市民病院

〒323-0827
栃木県小山市神鳥谷2251番地1

☎0285-36-0200 (代表)

↑ <http://hospital-shinoyama.jp/>

看護師採用サイト <http://hospital-shinoyama.jp/nurse/>

↑ <https://www.facebook.com/shinoyama.city.hospital>



新任ドクターの紹介

3月4月採用の新しい医師21名を紹介します。
診療日は、4ページ目の外来予定表をご確認ください。



形成外科 部長

宇田 宏一

この度、自治医科大学より新小山市民病院形成外科に着任いたしました宇田宏一です。今年度より、私を含めて2名の常勤体制で、形成外科が新しく開設されました。今後は今まで以上に、市民の皆様へ寄り添った医療を提供して行きたいと思います。

形成外科は、熱傷や傷跡の治療、また先天的な形態異常など、全身の体表を扱います。さらに主に顔面を中心とした骨折をふくめた外傷、また加齢によるまぶたの問題などを外科的に解決する科です。自治医大との連携を保ちながら、質の高い医療を提供していく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

この度、平成29年3月より、脳血管内治療科に着任いたしました岡田 俊一と申します。平成9年鹿児島大学卒業で、卒後5年目に国立循環器病センターのレジデントになって以来、脳卒中急性期診療に携わって来ました。

超急性期の脳卒中の診療に関しては、tPA治療に加え、脳血管内治療(血栓除去術、血管形成術など)や脳保護療法などの専門的治療を積極的に行ってまいります。またエビデンスに基づいた脳卒中の予防的治療にも力を入れていきます。厳密な病型診断のもと脳血管狭窄症に対してSTENT留置術などを行っていきます。



脳血管内治療科 部長

岡田 俊一



病理診断科 部長

金井 信行

平成29年4月より、新小山市民病院の病理診断科に着任しました金井信行です。

自治医大を卒業後、岐阜県の高山赤十字病院初期研修の後、世界遺産(離任後に登録)の白川村での診療所での1人勤務のあと、母校の病理学講座/病理診断部で勉強し

てきました。

『病理診断科』は聞きなれないと思います。胃カメラや大腸ファイバーで、『がん』をみつけても、その組織を取り、臨床検査技師が組織標本を作製し、病理診断医がそれを顕微鏡で見て、『がん』である。』と診断しなければ、『がん』の治療は始まりません。手術で取り出された臓器も病気の進み具合など、病理診断医が詳細に調べます。

『がん』にはさまざまな種類があり、それにより、使用する薬も異なり、病気の経過の予測も大きく変わります。臨床医の治療を選択するのに重要な情報を提供するものが病理診断医の役割です。

3月までは非常勤医で対応してきましたが、病理診断科に提出される検体数が増加し、よりきめの細かい診断が必要となり、常勤医として赴任することになりました。臨床の先生方の裏方として、小山市民の皆さんの安心につながるよう努力しますので、よろしくお願いいたします。

平成29年4月より、新小山市民病院腎臓内科・人工透析科に着任いたしました吉澤寛道です。私は平成18年に金沢医科大学を卒業後、平成20年に郷里に近い自治医科大学腎臓内科学教室に入局し、腎臓病や透析療法を中心に臨床と研究に励んで参りました。

今や‘慢性腎臓病(CKD)’は成人の8人に1人が持つと言われ、国民病といえるほどに頻度が高い疾患となりました。また慢性腎臓病(CKD)は脳卒中や心血管疾患の独立した危険因子と言われ、早期の発見と治療介入が必要です。

腎臓内科・人工透析科は、慢性腎臓病(CKD)の患者さんの降圧管理や生活習慣改善に重点を置いた診療を行っています。糸球体腎炎やネフローゼ症候群の患者さんに対しては腎生検による組織診断からステロイド・免疫抑制剤を用いた治療まで一貫して行っており、末期腎不全の患者さんに対しては血液透析への導入・維持管理、内シャント狭窄に対する血管内治療(PTA)も行っています。また腹膜透析の維持管理も手掛けています。小山市を中心とした地域の腎臓病・透析医療に貢献できるよう最善を尽くします。どうぞよろしくお願いいたします。



腎臓内科 部長

吉澤 寛道



内科・総合診療科
副部長

鈴木 忠広



消化器内科
副部長

高橋 治夫



循環器内科
副部長

原田 顕治



循環器内科
副部長

寺田 茂則



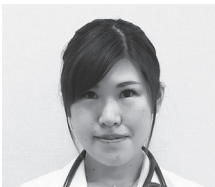
外科
副部長

太白 健一



内科・総合診療科
医員

石渡 彰



呼吸器内科
医員

古川原 春菜



腎臓内科
医員

三木 敦史



消化器内科
医員

関谷 万理子



循環器内科
医員

小林 久也



小児科
医員

片岡 貴昭



小児科
医員

廣瀬 優子



外科
医員

崎尾 亮太郎



形成外科
医員

中川 志保



整形外科
医員

林志賢



麻酔科
医員

須藤 智幸



麻酔科
医員

伴 妹子

皆さんのお役に立てるよう、精一杯努力します。どうぞよろしくお願いいたします。

公開講座のお知らせ

新小山市民病院 出前講座一覧

No	講座名	No	講座名
1	減塩（成人）について	18	生活習慣病対策シリーズ 1
2	食育・減塩について（小学生・親）	19	生活習慣病対策シリーズ 2
3	医療費に関する情報	20	生活習慣病対策シリーズ 3
4	当院の入・退院	21	生活習慣病対策シリーズ 4
5	在宅医療のすすめ	22	生活習慣病対策シリーズ 5
6	脳卒中で倒れないために	23	メタボの食事
7	生きる喜びは味わうことから	24	耳鼻咽喉科の疾患
8	抗がん剤治療とは・・・	25	健康食品
9	身体と心の痛みを和らげるために	26	治療の効果
10	もしかしてそれは認知症の始まり？	27	病院の選び方
11	寝たきりの方が床ずれにならないために	28	ロコモティブシンドローム
12	ストーマケアについて	29	医療機関の役割
13	女性にとってのシンボル乳がん予防について	30	地域での医療人育成
14	誰にでも出来る感染対策！！	31	医療費と税制
15	運動器障害を学ぶ	32	高額療養費制度の活用
16	運動療法の効果	33	寄附と税制
17	食事介助の注意点	34	病院の財政状況

- ◇対象
小山市内の地域住民によるグループ等で
10人以上の参加者が見込めること
- ◇日時
月曜日～金曜日 午前9時～午後5時
(年末年始、祝日は除く)
- ◇会場
申込者の指定する場所で小山市内
- ◇講座
講座一覧から選択 ※1講座概ね60分

- ◇費用
無料
※会場、使用品等は申込みの方が準備
- ◇申込
開催日2か月前まで
- ◇お問合せ 経営企画室
電話 0285-36-0278
FAX 0285-36-0300
メール shin-oyama@hospital.oyama.tochigi.jp

第2期おやま地域医療健康大学が開校します

昨年度に引き続き、今年度も小山市と合同でおやま地域医療健康大学が開校します。7月～12月の毎月1回、計6回の講義になります。

受講には事前に申し込み(6月2日(金)まで先着50名)が必要となりますが、全6回中7月・9月・10月の3回は公開講座となっており、こちらは前述の申込に惜しくも漏れてしまった方でも、直前にお申込みいただいて聴講することが可能です。

詳しくは当院ホームページで順次情報を掲載して参りますので、そちらをご覧ください。小山市地域医療推進室(TEL:0285-27-0500)までお問い合わせください。

平成29年度 糖尿病教室 開催のお知らせ

毎年好評をいただいております『糖尿病教室』を今年も開催いたします。

今年度は、年3回、前回とおなじ小山市健康医療介護総合支援センターをお借りして開催します。詳しくは当院ホームページで順次情報を掲載して参りますので、そちらをご覧ください。皆様のご来場をお待ちしております。

- ① 9月 9日(土) 10:00～12:30(9:30受付開始)
定員50名 参加費:無料
- ② 1月13日(土) 10:00～12:30(9:30受付開始)
定員50名 参加費:無料
- ③ 3月10日(土) 10:00～12:30(9:30受付開始)※お昼付き
定員50名 参加費:お昼代として800円



第1回 新小山市民病院 予防医学センター市民公開講座

テーマ:女性の健康と予防医学

日時:2017年6月18日(日)
開場:12時 開演:13時
場所:小山市健康医療介護総合支援センター

●第一部 13:00～14:00
予防医学センター長 中野 真宏
『女性の健康と女性ホルモンの関係』

●第二部 14:10～14:50
予防医学センターセンター長 篠原 裕枝
『女性のゆらぎ年代の不調と対策』

申し込み方法(当日受付) 無料
定員 150名
※検査希望の方に整理券配布(当日先着各20名)

講演会を聴講される方の中から先着順でどちらか1つ検査が受けられます

○エクオール検査(ソイチェック):無料
女性ホルモン様作用のある大豆イソフラボン代謝物エクオールを産生できるかどうか。また、その程度を調べる検査です。(尿検査)

※先着20名様(30歳～59歳の女性の方限定)※個人情報記載が必要です。

○体組成測定:無料
身体の高体脂肪率、筋肉量、皮下脂肪量、腸内細菌叢量、身体バランスなどがわかる検査です。

※先着20名様(年齢制限なし)※年齢・身長・体重の情報が必要です。

◇お問合せ先:新小山市民病院予防医学センター 0285-36-0250



新小山市民病院 外来診療週間予定表

5月1日現在

科名		日曜日		月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科系	総合診療科	鈴木(茂)		①自治医大医師(松山)【新患】 ②小松	石渡	①自治医大医師(山本祐)【新患】 ②小松 ③三瀬	自治医大医師(山本祐)	①小松 ②三瀬	三瀬【予約】	①小松 ②三瀬 ③鈴木(忠)	①小松【予約】 ②鈴木(忠)		
	専門外来		鈴木(茂)【循環器】	自治医大医師(越智)【血液】	自治医大医師(越智)【血液】					①鈴木(茂)【循環器】 ②自治医大医師(蘆澤)【血液】	自治医大医師(蘆澤)【血液】		
	呼吸器内科	非常勤医師(鈴木(恵))	非常勤医師(鈴木(恵))	古川原【新患】	①川口 ②自治医大医師(山内)			古川原	川口	川口【新患】			
	専門外来					川口(第2・4)【無呼吸】			禁煙外来【予約】				
	腎臓内科	吉澤	吉澤	①吉澤 ②小森	三木			三木					
	糖尿病・代謝内科	永山	永山	杉田	自治医大医師(武井)	永山		永山【新患】	自治医大医師(山崎)	杉田			
	アレルギー・リウマチ科					自治医大医師(佐藤)					自治医大医師(釜田)【膠原病】		
	神経内科	①岡田【新患】 ②林	川上	林【新患】		①川上【新患】 ②亀田(知)	①川上 ②鈴木(ひ)	鈴木(ひ)【新患】	川上	①亀田(知)【新患】 ②自治医大医師(直井(為))【予約】	①安藤【予約】 ②岡田【予約】		
	専門外来			①川上(第1・3・5)【ものわすれ】 ②安藤(第2・4)【ものわすれ】				①川上【ものわすれ】 ②安藤【ものわすれ】					
	消化器内科	田野		①宇賀神【新患】 ②関谷【予約】	①宇賀神 ②非常勤医師(三浦)	関谷	関谷	高橋(治)	高橋(治)	①宇賀神(第1,3)【新患】 ②関谷(第2,4)【新患】 ③田野【予約】	田野		
内科系	循環器内科	①自治医大医師(鈴木(悠))【新患】 ②病院長 ③太谷	自治医大医師(渡辺)	①原田【新患】 ②寺田 ③小林(久)		①小林【新患】 ②鈴木(茂) ③西村		①非常勤医師【新患】 ②病院長	手術日	①寺田【新患】 ②大谷 ③原田	①大谷 ②西村		
	専門外来						ペースメーカー						
	小児科	①野崎 ②亀田(聡) ③廣瀬(優)		①野崎 ②古井		①片岡 ②古井 ③廣瀬(優)		①野崎 ②古井 ③片岡		①亀田(聡) ②片岡 ③廣瀬(優)			
	専門外来		①自治医大医師(小島)(第2,4)【神経】 ②廣瀬(優)【予防接種】	亀田(聡)【アレルギー】	①廣瀬(優)【アレルギー】 ②非常勤医師(田島)(第3)【内分泌】		①野崎【神経】 ②非常勤医師(五十嵐)(第1,3,5)【心臓】		古井【心臓】		①自治医大医師(熊谷)(第2)【消化器】 ②片岡【腎臓】		
外科系	外科	①森本 ②崎尾		①森本 ②高橋(和)		①栗原 ②太白 乳腺【予約】		①栗原 ②高橋(和)		①太白 ②崎尾			
	専門外来							臨床腫瘍科		スキンケア	スキンケア		
	形成外科		宇田	宇田		中川			①宇田【予約】 ②中川【予約】	中川			
	泌尿器科	中野		①中野 ②熊丸		①熊丸 ②中野		①中野 ②熊丸		熊丸			
	眼科 【診療時間が異なります】 【予約のみの場合あり】	今泉	今泉	今泉	今泉	一般外来	一般外来	一般外来	一般外来【13:30~14:30】	今泉	今泉		
	耳鼻咽喉科	自治医大医師		金澤	金澤【予約】	自治医大医師		金澤		金澤【紹介・予約のみ】			
	婦人科	廣瀬	廣瀬	廣瀬	廣瀬	自治医大医師【紹介・予約のみ】	自治医大医師【紹介・予約のみ】	廣瀬	廣瀬	自治医大医師【紹介・予約のみ】	自治医大医師【紹介・予約のみ】		
	整形外科	①田中 ②高田		①東 ②高田		東【紹介・予約のみ】		①田中【紹介・予約のみ】 ②林(志)【紹介・予約のみ】	非常勤医師(林)(第1,3,5)【予約のみ】	①東 ②高田 ③非常勤医師(刈谷)			
	心臓血管外科	①上西 ②井上					上西	自治医大医師(佐藤)	井上				
	脳神経外科	自治医大医師	自治医大医師【予約】	宮脇		紺野	紺野【予約】	自治医大医師	手術日	宮脇			
皮膚科	藤田	藤田	藤田	藤田		神谷	藤田(第1)小松(第3)		藤田	藤田			
セクスタリ予防医	爪外来【予約】				○		○		○				

【受付時間】

【新患】午前 8:30 ~ 11:00

【予約】午前 8:00 ~ 12:00 / 午後 1:30 ~ 4:00

【電話】

【代表】0285-36-0200

【予約】0285-36-0270

【診療時間】

午前 8:45 ~ 12:30 / 午後 1:30 ~ 5:00

